(ID　0　) ☆7

治療計画書

療法名 カルボプラチン+パクリタキセル+アバスチン　療法　1サイクル 3 週

疾患名　扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺がん(※※6サイクル)

注射	Rp	商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1							2							3							4						
内服			用量(/日)	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
放射線		照射部位	照射量																														
注射	1	アロキシ	0.75 mg	点滴	30分	●																											
		ファモチジン	20 mg																														
		デキサート	19.8 mg																														
		生理食塩液	100 ml																														
注射	2	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●																											
注射	3	パクリタキセル	200 mg/㎡	点滴	3時間	●																											
		生理食塩液	500 ml																														
注射	4	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●																											
注射	5	カルボプラチン	※AUC6	点滴	1時間30分	●																											
		生理食塩液	250 ml																														
			※最大800mg																														
注射	6	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●																											
注射	7	アバスチン	15 mg/kg	点滴	※初回90分	●																											
		生理食塩液	100 ml		2回目60分可																												
					3回目以降																												
					30分可																												
注射	8	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●																											
注射	9																																
注射	10																																
内服	1	レスタミン	50 mg	パクリタキセルの30分前まで		●																											
内服	2	デカドロン	8 mg	1日1(-2)回朝(昼)食後			●	●	(●)																								
内服	3																																
内服	4																																
内服	5																																
内服	6																																
放射線			Gy																														

特記事項

※アバスチンは初回90分で投与。忍容性が良好であれば2回目は60分、3回目以降は30分で投与可。
・副作用によりアバスチンが中止されることもある。
・喀血(2.5ml以上)の既往がある患者は禁忌。また脳転移を有する患者は原則禁忌とする。
※※本療法終了後、non-PD症例ではアバスチン15mg/kg単剤(Rp7、8)を維持療法として3週毎にPDまで継続投与することを検討する。←レジメンオーダリングシステムにて登録あり

減量規定

薬品名	カルボプラチン	パクリタキセル	アバスチン		
標準投与量	AUC6	200 mg/㎡	15 mg/kg		
1段階減量	AUC5	150 mg/㎡			
2段階減量	AUC4	100 mg/㎡			
3段階減量	中止	中止			